

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H24実績	H25実績	H26実績	H27計画
① なかよしの日事業	イベントの開催や関連グッズの配布により、なかよしの日の普及と啓発を図る。	イベント開催回数	回	1	1	1	1
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H24目標	H25目標	H26目標	H27目標
			H24実績	H25実績	H26実績	
1 「なかよしの日」イベント参加者数	参加者数	人	200	200	300	500
			100	200	480	
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	子どもたちの心豊かな人間形成や家族を大切にする心を養うこと、地域で子どもたちの成長を見守っていける環境の形成が難しくなる。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) C	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	人気アナウンサーによる地域のなかよしをテーマとした講演会とお年寄りとの昔遊び交流などを実施したことにより、成果指標の参加者数は目標値を達成できた。今後は、5つの”なかよし”(家族・地域・友だち等)をテーマごとに啓発していくことやイベント以外の方法も検討し、なかよしの日の認知度と浸透性を上げていく必要がある。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input type="checkbox"/> 十分 <input checked="" type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input checked="" type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	公民館は地域コミュニティの拠点であり、「なかよしの日」の趣旨や目的を多くの市民に広めていく役割が期待されていることから、家族・友だち・学校・となり近所・地域全体のなかよしをテーマに、多くの方が関心を持ちやすい事業内容の検討を図るとともに、広報・啓発に力を入れていく必要がある。
昨年からの見直し・改善状況【32】	公民館講座名に「なかよし」のタイトルを入れ、「人と人とのつながり」の必要性を強調するなど、啓発に力を入れた。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	今後も玉名市「なかよしの日」の啓発イベントを実施するとともに、既存の公民館事業においても”なかよしの日”とマッチした事業を実施し、より一層の普及啓発を図っていく。	評価責任者 坂本 政輝
------------------	---	----------------